

もしも 性的にイヤなことがあったとき…

あなたが望まない性的な行為はすべて性暴力です

イヤなのにパートナーとの
エッチを断れない

だれにも言えない
どうしたらいいか
分からない

性的なイヤがらせ、
いじめをうけている

SNSで知り合った人に
レイプされた

男のオレが
被害にあうなんて。。

人に見られたくない
写真、動画をとられた

職場の上司・同僚から
不快な言葉を言われる、触られる



これらはすべて性暴力です。

だれであっても、勝手にあなたの体にさわることはできません。
もちろん、あなたの嫌がる行為をすることは決してゆるされません。

どうしたらいいのか一緒に考えませんか？

性暴力被害者支援センターとっとり クローバーとっとり

鳥取県と関係機関、団体が協力して、性暴力被害にあわれた方を支援する機関です。
あなたが安心して心身の回復ができるように一緒に考え、支援します。

電話相談
面接相談



付添支援

ご希望により支援員が医療機関、
警察などへ付き添います。

医療的
支援

妊娠や性感染症の恐れがある、
眠れないなど、
医療を必要とする方を支援します。
医療費を支援する制度もあります。

関係機関
と連携

カウンセリングや弁護士相談など、
関係機関と協力して支援します。

相談ダイヤル

☎ 0 1 2 0 - 9 4 6 - 3 2 8

《県内専用フリーアクセス》

相談日 : 毎週月・水・金曜日

(年末年始は除く)

相談時間 : 11~13時

18~20時

※相談は匿名ですることができます。

※性別、年齢に関わらず

どなたからのご相談もお受けします。

相談無料

秘密厳守

性暴力被害の実態

①性暴力は知人からの被害が多い！

性暴力は、見知らぬ人からの被害よりも知人からの被害の方が圧倒的に多いです。平成26年に行った鳥取県男女共同参画意識調査では、被害者のうち、見知らぬ人からの被害が9.7%であったのに対し、親しい間柄や面識のある人など知人からの被害は90.3%と、9倍もの差がありました(図1)。

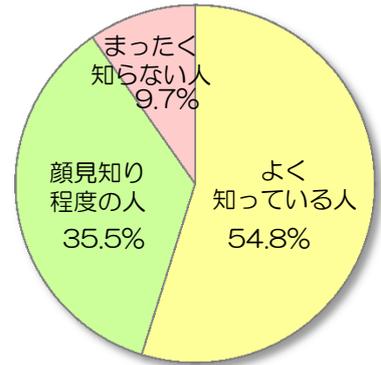


図1. 性暴力加害者との関係

②鳥取県でも全国と同程度の被害が発生している！

「性暴力は人の多い都会でしか起こっていない」と思われる方もいるかもしれませんが、被害にあった割合は、内閣府が平成26年に行った全国調査では6.5%に対し、鳥取県では6.0%と、あまり変わらない数値を示しています(図2)。

被害者がなかなか声を上げられない現状を考えると、多くの被害が潜在化しています。

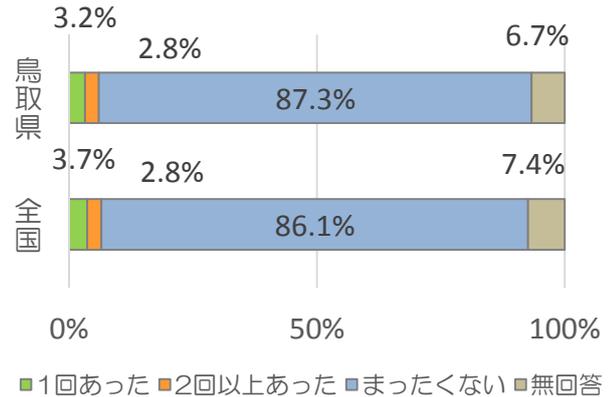


図2. 鳥取県と全国の被害発生率の比較

③半数近くが誰にも相談していない！

性暴力の問題が表面化しにくい原因は、「性」に関することなので、他の人に話しにくいということがあります。性暴力により心身に大きなダメージを受けているにもかかわらず、被害にあったことを恥ずかしいと感じたり、自分が悪いと思い込んでしまったりして、誰にも相談できず一人で抱えてしまう方が多いからです。特に、親しい間柄や面識のある人からの被害の場合、相談や通報がしづらく、表に出てこないことが非常に多いのが現状です。被害の相談状況をみると、「どこ(誰)にも相談しなかった」は46.9%と約半数を占めています(図3)。

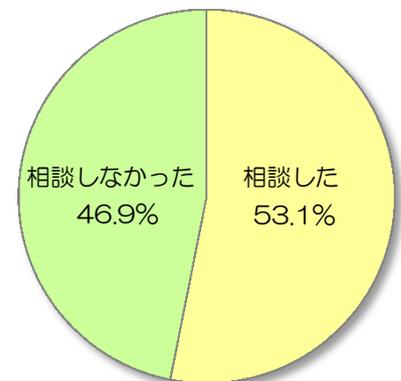


図3. 被害後、どこ(誰)かに相談したか



性暴力被害者支援センターとっとり クローバーとっとり

あなたは一人ではありません。
わたしたちは、あなたの選択と同意のもとに
あなたが決定し、自らの力で
立ち上がっていく過程をサポートします。

相談ダイヤル

☎ 0120-946-328

<<県内専用フリーアクセス>>

相談日 : 毎週月・水・金曜日(年末年始は除く)

相談時間 : 11時~13時 / 18時~20時

【お問合せ】

性暴力被害者支援センターとっとり事務局(県庁くらしの安心推進課内) TEL (0857) 26-7187
(平日 9時~17時)